

# MSDS(安全データ記述書)

商品名: マーブルフィール(Kalkglätte)

カルクフィール(Kalk Haftputz)

# 安全データ記述書

EEC (欧州経済共同体) 91/155による

2005年10月4日作成

## 1. 製品及び製造会社に関する記述

- |         |          |  |
|---------|----------|--|
| 1. 1    | 製品名      | Kalkglätte<br>(日本語名：マーブルフィール)<br>Kalk Haftputz<br>(日本語名：カルクフィール) |
| 1. 2    | 製品用途     |  |
| 1. 2. 1 | 主たる用途    | 内装塗り壁材   |
| 1. 3    |          |  |
| 1. 3. 1 | 製造業者     | Kreidezeit Naturfarben GmbH                                      |
|         | 住所       | Cassemühle 3   |
|         | 郵便番号・市町村 | D31196 Sehlem  |
|         | 電話番号     | 0049-(0)-5060-6080 650   |
|         | ファックス番号  | 0049-(0)-5060-6080 680   |
| 1. 3. 2 | 問合せ先番号   | ラボ：0049-(0)-5060-6080-682  |
| 1. 3. 3 | 緊急連絡先    | 緊急電話 0049-(0)-5060-6080-650<br>(月～金 午前8：00～午後4：00)               |

## 2. 成分表示・構成物質に関する記述

- |         |         |                             |
|---------|---------|-----------------------------|
| 2. 1    | 化学物質の特性 | 石英, 消石灰を含む大理石砂およびセルロースの混合物  |
| 2. 1. 1 | CAS-番号  | 1305-62-0                   |
| 2. 1. 2 | EEC 指定名 | 石灰水酸化物, Ca(OH) <sub>2</sub> |
| 2. 1. 3 | シンボル    | Xi                          |
| 2. 1. 4 | R項      | 38-41                       |
| 2. 1. 5 | EG-番号   | 2151373                     |

## 3. 想定し得る危険性

- |      |               |   |
|------|---------------|---|
| 3. 1 | 危険性           | Xi 刺激性  |
| 3. 2 | 人体に影響する特別な危険性 | R38 皮膚への刺激；<br>R41 目に深刻な損傷を与える危険；<br>石灰水酸化物は組成の際に水と反応する。長 |

時間に及ぶ皮膚との接触は皮下水分と石灰水酸化物が反応することによって皮膚に深刻な損傷を与える可能性がある。皮膚および粘液細胞膜への刺激性を有する。

#### 4. 救急処置

- 4. 1 吸入した場合 鼻又はのどに刺激を感じたら洗浄する。必要であれば医者<sup>1</sup>の診断を受ける。
- 4. 2 肌にふれた場合 部位を大量の水で洗浄する。必要であれば医師<sup>2</sup>の診断を受ける。
- 4. 3 目に触れた場合 直ぐに大量の水で洗浄し、医者<sup>1</sup>の診断を受ける。
- 4. 4 誤飲した場合 吐こうとせず、水で口内を洗浄した後に大量の水を飲む。
- 4. 5 医師<sup>2</sup>への特記事項 特になし

#### 5. 消火作業の際の処置

- 5. 1 消火作業の工程 引火の可能性なし。なお、周辺部材の火災時には粉末状の消火物質を使用すること。

#### 6. 誤って流出した場合の措置

- 6. 1 人体への予防措置 皮膚や目との接触を避け、粉塵の拡散を最小限に抑える。また、十分な換気の確保と適切なマスクを装着する。
- 6. 2 自然環境への予防措置 下水への無制限な流出を避ける（PH 値の上昇）。
- 6. 3 清掃方法 乾いた状態の粉末を機械にて収集する。

#### 7. 取り扱いと保管

- 7. 1 取り扱い
- 7. 1. 1 安全な取り扱いへの注意事項 粉塵の拡散を最小限に抑える。目や皮膚への接触を避ける。密閉された容器や袋の状態<sup>3</sup>で運搬する。
- 7. 2 保管
- 7. 2. 1 安全な保管条件 保管は乾燥した状態にて行う

#### 8. 暴露管理と人体保護

- 8. 1 作業中の暴露制限
- 8. 1. 1 CAS-番号 1305-62-0

8. 1. 2	物質名	石灰水酸化物
8. 2	空気中の濃度制限	
8. 2. 1	作業中の標準暴露量(MAK)	5mg/m <sup>3</sup> (E)(TRGS 900)
8. 3	推奨される人体保護	
8. 3. 1	保護マスク	微粒子ろ過用ハーフマスクまたは微粒子用ろ過器 P1-P3 など (『マスク着用に関するルール』 BGR, 産業労働者の義務保険協会 (BG) より)
8. 3. 2	手の保護	CE マークのある窒素化合物をしみ込ませた手袋など (『保護用手袋着用に関するルール』 BGR195, 産業労働者の義務保険協会 (BG) より)
8. 3. 3	目の保護	タイプ XZZ3 または 4 の眼球保護レンズ付きのゴーグルなど (『目と顔の保護に関するルール』 BGR192, 産業労働者の義務保険協会 (BG) より)
8. 3. 4	体の保護	該当なし
8. 3. 5	一般的な安全・衛生対策	(『皮膚保護用装備の適用に関するルール』 BGR197, 産業労働者の義務保険協会 (BG) より) による適切な皮膚の保護

## 9 物理的及び化学的特性

9. 1	外見	
9. 1. 1	形状	粉末
9. 1. 2	色	白
9. 1. 3	臭い	無臭
9. 2	安全性に関するデータ	
9. 2. 1	融解点	547°Cで CaO と H <sub>2</sub> O に分解
9. 2. 2	発火点	該当なし
9. 2. 3	引火性	該当なし
9. 2. 4	爆破の危険性	該当なし
9. 2. 5	蒸気圧	該当なし
9. 2. 6	明確な重量	該当なし
9. 2. 7	容積密度	該当なし
9. 2. 8	水溶性	該当なし

9. 2. 9 pH 値 T=20°C 12,6  
9. 2. 10 分離係数 該当なし

## 10 安定性と反応性

10. 1 避けるべき条件 空気及び湿気への暴露を避ける  
10. 2 避けるべき物質 酸と反応して塩化カルシウムを形成する。アルミニウムと反応して水分中の水素を放つ

## 11 有害性に関する情報

11. 1 有害性の検査  
11. 1. 1 急毒性 生体検査にて反応なし  
11. 1. 2 動物実験における明確な症状 該当なし  
11. 1. 3 炎症・腐食性 皮膚および粘液細胞膜への刺激  
11. 1. 4 その他の特記事項 該当なし  
11. 2 使用に当たって  
11. 2. 1 長時間における暴露 長時間に及ぶ皮膚との接触は皮下水分と石灰水酸化物が反応することによって皮膚に深刻な損傷を与える可能性がある。また、長時間に及び粉塵を繰り返し吸入すると呼吸器官に損傷を与える可能性がある。

## 12 自然環境に関する情報

12. 1 永続性と生分解性 該当なし（無機ミネラル物質）  
12. 2 環境区分間の拡散 該当なし（無機ミネラル物質）  
12. 3 その他の特記事項 下水への無制限な流出をさける。水中の pH 値が上がることにより、生態系に影響が出る

## 13 廃棄に関する注意事項

13. 1 商品  
13. 1. 1 コメント 乾燥状態にて収集できる場合には再利用が可能  
13. 1. 2 廃棄区分 10 13 04（水分との接触により硬化する）  
13. 2 梱包 販売店による

## 14 輸送に関する記載

1 4. 1	陸上輸送 (ADR/RID 及び GGVS/GGVE)	特記の必要なし
1 4. 2	国内航路 (AND/ADR)	特記の必要なし
1 4. 3	国外航路 (IMDG/GGVSea)	特記の必要なし
1 4. 4	航空輸送 (ICAO-TI 及び IATA-DGR)	特記の必要なし

## 1 5 規制事項

1 5. 1	EEC 規制に基づく記載事項	
1 5. 1. 1	物質の表象と分類	Xi 刺激性
1 5. 1. 2	R 項	R38 皮膚への刺激 R41 目に深刻な損傷を与える危険
1 5. 1. 3	S 項	S2 子供の手の届く範囲に置かない S8 保存は乾燥した状態で行う S22 粉塵を吸引しない S24 皮膚との接触を避ける S25 目との接触を避ける S26 目に入った場合は、すぐに大量の水で洗い、医師の診断を受ける。 S39 ゴーグルの着用
1 5. 2	国内規制	
1 5. 2. 1	作業に関する規制	該当なし
1 5. 2. 2	事故 V に関する規制	該当なし
1 5. 2. 3	VbF に関する規制	該当なし
1 5. 2. 4	大気汚染の抑制に関する技術的指導 (TA Luft)	該当なし
1 5. 2. 5	水質危険クラス	1 (若干の水質への危険性あり)
1 5. 2. 6	その他の規定事項	職業医療の基本方針, BG における実用規制など

## 1 6 その他の情報

1 6. 1	特記事項	この安全記述書に記述されている情報は現時点での私たちの知識に基づくものであり、製品の品質を保証するものではない
1 6. 2	記述書発行元	営業部
1 6. 3	問合せ先	beratung@kreidezeit.de